

# 学歴関係証明書

証明者

様

氏名

生年月日 年 月 日生

私の次の項目について、相違ないことを証明願います。

学校名	
学部名	
学科名	

入学年月日	年 月 日 入学
卒業年月日	年 月 日 卒業・修了・中退・卒見
昼・夜の別	全日制 ・ 定時制（第二部） ・ 通信制
卒業・修了・中退・卒業見込の別	卒業 ・ 修了 ・ 中退 ・ 卒業見込
正規修学年数	年制
必要単位数	単位
修得単位数	単位

上記の事項に相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者



右上に受験した職種・受験番号を記入(鉛筆で)

(職種) 一般行政 A、土木(上級)、  
一般行政(中級)、一般行政(氷河期)等  
(受験番号) 0001

# 記載例

## 学歴関係証明書

証明者 ○○○大学 学長 △△ △△ 様

氏名 鈴木 太郎

生年月日 平成 8 年 8 月 20 日生

私の次の項目について、相違ないことを証明願います。

学校名	○○○大学
学部名	法学部
学科名	法律学科

大学院1年生等で卒業(見込)等に該当しない場合、○はつけず、在学中の旨余白に記載する

入学年月日	平成 28 年 4 月 1 日 入学
卒業年月日	令和 2 年 3 月 26 日 <b>卒業</b> ・修了・中退・卒見
昼・夜の別	<b>全日制</b> ・定時制(第二部)・通信制
卒業・修了・中退・卒業見込の別	<b>卒業</b> ・修了・中退・卒業見込
正規修学年数	4 年制
必要単位数	90 単位
修得単位数	90 単位

転校・編入した場合でも正規の修学年数を記載すること  
例：高校2年生時に転校→3年制

上記の事項に相違ないことを証明します。

年 月 日

卒業見込みのものは、取得見込みの単位ではなく、取得済みの単位を記載すること

- ・証明書上部・下部の証明者は同一となります
- ・学部長等証明の権限を有する者の証明でも可(教授・担任は×)

証明者 ○○○大学 学長 △△ △△ 印

大学・大学院など複数枚様式が必要となる場合、あらかじめ複写して使用すること